

全社一丸となった働き方改革の推進 障害者も働きやすい環境の整備と従業員の意識改革

同社は、蓮根の生産・加工・販売を主体とした食料品製造業である。関連会社での蓮根づくりや海外自社工場における現地産蓮根などの加工をはじめ、生産から加工・販売まで独自のネットワークを構築している。蓮根関連商品の素材となる水煮、酢蓮根等を食品加工会社や商社等に供給するBtoB取引が多いが、徳島産蓮根パウダーなどのBtoC商品の開発など新たな取組みにも積極的にチャレンジしている。蓮根の取扱量日本一の蓮根に関するエキスパート企業である。

所在地 徳島県板野郡松茂町住吉4-3
電話/FAX 088-699-2345/088-699-2757
URL <http://www.maruha.org>
代表者 代表取締役社長 林 正二

設立 1971年
資本金 5,550万円
従業員数 66人



地元障害者施設と連携した障害者雇用の促進

同社は、1988年より地元障害者施設と連携して障害者雇用に取り組み始め、個々人の特性に合った仕事の振り分けや精神面でのケアにも留意するなど、労働環境の改善にも努めている。2010年には徳島県から障害者雇用に積極的に取り組んだ優良企業として表彰されている。常に、地域の発展や地域雇用の促進を意識し、自社の特徴を活かした地域貢献を続けている。現在では10名を雇用し、さらには職場実習や蓮根皮むきの業務委託による就業支援も実施している。



障害者雇用優良企業として表彰される

徳島工場の生産性向上をモデルとした働き方改革の推進

社長の方針で働き方改革の社内プロジェクトを立ち上げ、新たに工場管理部を設立して工場の品質・衛生管理や工程管理の見直しなどを実施。同社の収益の要である徳島工場の生産性向上と働き方改革を進めた。お客様に喜んでいただける優良な商品(品質向上、納期短縮、コスト低減)を提供し続けるために、今一度原点に立ち戻り、ものづくりに携わる全従業員が改善の考え方やノウハウをマスターして意識改革を図るボトムアップ組織の構築を進めている。



大量生産による生産性向上

社内プロジェクトにおけるミドルリーダーの選抜と育成

同社はグループリーダーを中心に社内プロジェクトを推進しているが、次世代を担うミドルリーダーに蓄積した問題解決力や工場管理ノウハウを習得させ、効果的、効率的に管理レベルを向上させる取組みを行っている。ミドルリーダーは新たな課題にチャレンジし、グループリーダーがミドルリーダーをサポートすることで、改善手法や考え方の定着がスムーズに行われるよう配慮している。また、グループリーダーは教えることで、今までの知識が実践知として身につく双方が成長できる仕組みとなっている。



ミドルリーダーの育成